

桜田ゆうゆうプラザ

会場	開設	令和6年度の活動状況(全校児童数 765名)				
桜田小学校	H22.7月 (2010年)	子ども (参加率)	実施委員	サポーター	開設期間 曜日・数	講座数
ゆうゆう名の由来		353名	17名	55名	6/17~2/17 (月曜11日,日曜 1日)	20
小学校名が名前の由来		46.1%				

1 実施委員長・校長先生からのメッセージ

楽しかった思い出に残る桜田ゆうゆうプラザ

実施委員長 萩原 光男

桜田ゆうゆうプラザは、今年15年目を迎えました。参加児童 353 名、実施委員・指導者・サポーター数合わせて72名、他に保護者や中学生サポーターの協力を頂いて活動しました。桜田小のたくさんの児童が参加していることを大変うれしく思うと同時に、大きな責任を感じつつ、何よりも事故、怪我の防止を第一に活動しました。また、子ども達にとっては、ゆうゆうプラザは一年間を通してほんの短い時間の活動ですが、その時間を待ち遠しく思えるような講座となるよう工夫しました。将来、子ども達が小学校時代の思い出を振り返ったときに、楽しかった思い出として心に残るような、そんな活動を今後も目指して参りたいと思っています。最後に今年度の活動にご支援、ご協力を賜った全ての皆様に感謝申し上げます。

『桜田の輪』を未来につなげる

桜田小学校 校長 川羽田 恵美

「桜田ゆうゆうプラザ」は、今年15年目を迎え、益々充実してきています。全校児童数は減少傾向にありますが、今年度も350名を越える児童が、毎回活動日を心待ちにしていました。

「桜田ゆうゆうプラザ」の魅力は、子ども達が自分で興味・関心に合った活動を選択できる多様な講座があることや、異学年の友達や地域の皆様など、年齢を超えた交流が充実していることです。ゆうゆうプラザでの活動は、人の輪を広げ、社会性を育む上でも大変貴重な場となっています。

そして、「子ども講座サポーター」・「子ども実施委員」には、桜田小の児童だけでなく、桜田小を卒業した中学生も加わってくれています。この子ども達がゆうゆうプラザで学んだ『桜田の輪』を未来につないでくれることを願います。

また、実施委員の皆様を中心に、多くのサポーターの皆様が準備の段階から時間をかけて議論し、講座中にも子供たちと一緒に体動かしたり、子供たちの声に優しく耳を傾けたりして下さる姿に、尊敬の念を抱いております。子供たちの安全・安心を確保しながら、豊かな学びの場をご提供いただいております萩原委員長や実施委員の皆様をはじめ、指導者・サポーターの皆様には心から感謝申し上げます。



2 講座紹介

- ① ボールでゲーム
- ② 元気に外あそび
- ③ ミニテニス
- ④ バドミントン
- ⑤ バトン・ポンポン
- ⑥ 体であそぼう
- ⑦ K-POP ダンス
- ⑧ 陶芸
- ⑨ 楽しいものづくり
- ⑩ 図書室ひろば
- ⑪ 昔のあそび
- ⑫ 室内あそび
- ⑬ スイーツデコ
- ⑭ 消しゴムはんこ
- ⑮ さく☆らだ音楽隊
- ⑯ ボードゲーム
- ⑰ 絵画
- ⑱ 百人一首かるた
- ⑲ 子ども講座サポーター
- ⑳ 子ども実施委員

11月24日（日）ゆうゆうフェスティバル IN WASHINOMIYA @鷺宮中学校体育館 に参加！

初心者でも楽しく競技できるよう、実施委員やボッチャ協会の方々に工夫していただき、スーパープレイに歓声が上がると、大変盛り上がりました。大勢のスタッフが携わった本イベントですが、準備を担当した各小学校の実施委員の中には、予め飾り付け等を作っていたり、また別の小学校の実施委員は、ルールの把握から技術の向上まで、何時間もかけて練習をしたりと、それぞれのゆうゆうによってカラーがあるのだなと感じました。



一方、楽しく活動しているうちは良いのですが、こういったイベントを長年続けるには、スタッフの入れ替わりや意識の変化等も必要ですし、現時点でもしも負担に感じる事があれば、今後ボランティアとして運営することは難しくなるのではないかと感じました。

3 成果と課題

【成果】

新型コロナウイルスの5類移行後の安全対応として、各講座20名以下にする人数制限、実施回数を前半と後半に分けた半分ずつ開催を継続したことで、子ども達の参加回数は半分になるが、参加児童数を確保できたことは大きかったと思う。また、多くの中学生サポーターが登録してくれたことにより、彼らが社会へ貢献する貴重な体験になったと共に、実施委員としても大変助かっている。



【課題】

実施委員をはじめ、地域からのサポーターも高齢となり、またPTA組織の変革によって、保護者実施委員の参加が見込めなくなる中、現実実施委員の負担が年々増加する。講座開催までの業務の簡略化を図り、無駄とも思える雑務の削減を徹底し、また、子どもたちの安全を確保するためにも規模の縮小をせざるを得ないと思う。さらに、今後もサポーター確保の為に、どのように地域へ発信するかが課題となっている。

4 写真集(一部の講座のみを抜粋しています)



元気に外あそび



子ども実施委員



バドミントン



消しゴムはんこ



陶芸



ボードゲーム



楽しいものづくり



図書室ひろば